

7. シニアハウスよろず庵

消防署と連携して入居者安否確認、およびデイ利用者避難対応訓練を実施する。安否確認が取れた入居者は居室名札を取ってきて本部へ報告、同時にデイは利用者全員を一時避難場所へ退避させる。退避後のデイルームの逃げ遅れ者がいないか確認も素早く主任が実施する。



8. アソシエ御島崎

入居者の安否確認は養生テープをドアに張り本部へ報告、退避が必要と判断し入居者を非常階段から一時避難場所へ誘導する。デイ利用者には避難場所の確認と地震対応訓練を実施する。



9. アソシエ和白

施設内設備と役割の対応を確認し、2F入居者を外階段から一時避難場所の公園までの避難手順を実施する。地域と「こども食堂」を開催しているので防災訓練も一緒に行い一人夜勤時の支援依頼ができるよう今後協議する。



10. 総評

実施条件は同じでも施設の訓練対応が違うため点数評価は出来ませんでしたが、災害に対する意識は高まっていて対応レベルは他法人より優れています。その中でシニアハウスよろず庵のスタッフの対応行動はととても優れていました。

一度も実行したことが無ければ何も行動できません。繰り返し訓練を行いましょう。次回3月の訓練は全職員参集条件で施設の入居者・利用者全員を一時退避させる訓練計画を立てたいと思います。どうぞご理解・協力の程よろしく願いいたします。

以上